

事務連絡
令和4年7月21日

高齢者入所施設 管理者様

岡山市保健所長 松岡 宏明

利用者への感染防止強化と患者発生時に備えた情報準備について（お願い）

平素より本市の保健衛生行政及び新型コロナウイルス感染症対策にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

7月以降、岡山市においても、オミクロン株BA.5によるものとみられる感染が拡大しています。

差し迫った感染拡大に備えて、**以下の2点を各施設で実施していただきます**ようお願いいたします。別紙は施設内の対策でご利用ください。

（1）マスクの適切な着用について

感染阻止の鍵は感染を引き起こす危険な場面である。接近機会での厳密なマスクの漏れ防止（マスクシール）の確保です。

※これまでのオミクロン株での要介護高齢者での感染拡大は、大部分が介護者から利用者への感染が契機となるものでした。このため、介護者から利用者への感染阻止に先ず取り組む必要があります。

不適切なマスクの着用では最大60%にも及ぶエアロゾルがマスク周囲から漏れます。その結果、オミクロン株では不織布マスクを着用していても、50cmに近づくと鼻や頬などのマスク周囲からもれる飛沫やエアロゾルが感染を引き起こすことがシミュレーションで示されています。

以下 YouTube 動画を必ず全職員が視聴できるようご配慮ください。

「つけ方次第で効果が上がる！マスクのより良いつけ方」

<https://www.elleair.jp/article/cm-movie/movie/201999/>



（裏面に続く）

(2) 施設利用者の特徴の一覧表等の準備について

患者発生時に速やかに提出できるよう、令和4年4月27日通知「調査時に提供していただくもの」を必ず用意しておいてください。

※感染が発生した場合は様々な対応が必要になります。

発生してから、必要書類を準備しては、その間に感染が拡大してしまいます。

(3) 施設利用者の特徴の一覧表等の作成状況報告のお願い

電子メールに記載の URL にアクセスしていただき、上記(2)で依頼している書類の作成状況についてお知らせください。(質問項目は2問です)

報告期限：令和4年7月27日(水)

○担当：岡山市保健福祉局高齢者福祉課
〒700-8546 岡山市北区鹿田町一丁目1-1
TEL：086-803-1231 FAX：086-803-1754
E-Mail：koureishafukushika@city.okayama.lg.jp

○岡山市保健所感染症対策課
新型コロナウイルス保健・衛生対策本部
〒700-8546 岡山市北区鹿田町一丁目1-1
TEL：086-803-1290 FAX：086-803-1713
E-Mail：coronataisaku@city.okayama.lg.jp

【別紙】

提出不要

職員から利用者への感染防止強化

感染防止安全のための確認記録票

各勤務帯少なくとも4回は、マスクの漏れ防止の確認および顔接近危険予知を記録してください。

氏名 _____

①マスクの漏れ防止チェック

日付	勤務開始時	休憩後 1	休憩後 2	休憩後 3

- 一回の勤務帯で少なくとも4回は漏れを防ぐ確認をする。
- 呼期に、鼻、頬、顎から漏れないかを指先で確認する。

②顔接近危険予知

日付	1分以内	1～5分 声掛けなし	1～5分 声かけあり	5分以上
	回	回	回	回
	回	回	回	回
	回	回	回	回
	回	回	回	回
	回	回	回	回

- 各勤務帯に何回ぐらい自分の顔が利用者の顔の50cm以内に入ったか正の字で数える。